

双鷺洲



書道講座

二月で本年度の講座が一年間の成果をふまえて終了しました。

日々の生活に、潤いをもたらす、生きがいを見つけられる学習が出来ますよう、新年度からも引き続き次の講座を開催します。書道に、参加下さい。

- 書道(かな) 毎月一回(月)
- 絵画(絵手紙) 毎月一回(金)
- 健康体操 毎月一回(金)
- 郷土史 毎月一回(金)
- 子ども英会話 毎月一回(土)
- 男の料理教室 春秋二回



少しづつ書いていくと、小さな達成感があります。

現代史・真民・相田みつを他、心に残る言葉を先生の手本で自分自身の心に留めながら、夢中に書いています。なかなが上手に書けませんが、自分自身あとになって、続けていくとも良かった、楽しかったと思えます。

書いていく時間がすく過ぎ、作品が出来たときは、とっても嬉しく思います。一緒に墨をすりませんが、お待ちしております。(松井久子)

トライアスロン継続!



22日(金)、検討委員会総意により、20回以降3年(今年以後、5年)は継続することが決定された。それ以後について、その時点で再検討すること、前夜祭、役員については当番区の意向をふまえ、役員会・実行委員会決定することとした。嬉しいアンケート結果をふまえての協議であったが、島の活性化のために、可能な限り、

大会継続が望ましい。中止という意見もかなりありましたが、継続を願う島民・選手・関係者の意向が若干強かったようです。



新春の弓神事

向田八幡神社の初祈禱祭が二月十一日午後行われ、二時頃より境内でお弓神事がくり広げられた。掃き清められた広場の鬼門の方向に井桁に組んだ的を立てかけ、神主が最初に無病息災を祈りのをめぐけて天を放ち、参列者が順次矢を射た。的に当たれば拍手とサーピスの太鼓の音、今年も平穏無事間違いなしの晴れ晴れした顔々であった。弓神事の起源は定かではないが、吾々神社の社には山城があり、武士の弓の稽古のなごりか、平家残党の

なごりか、弓による海賊撃退のなごりか、今に伝わる民族神事は趣のあるものである。(吉田千津子)



春が来た

今年も2月8・9・10日と例年の伊勢大神楽が三地区の案内安全・五穀豊穣を祈禱、春の訪れが告げられました。集会所ではおなじみの芸を、多くの人が楽しみました。木村木夫と孫との掛け合いでは、50年の月日、世代交代を感じました。



町内会行事予定 (三月)

- 3/9(日) 中学校卒業式
- 19(水) 中学修了式・送別式
- 14(金)卒園式
- 21(金)小学校卒業式
- 23(日)中学校閉校式
- 28(金)PTA閉会式
- 30(日)松若流おさらび会
- ※ 佐木区総会
- 4/6(日)須ノ上区総会
- 8(火)小・中入学式
- 5/13 向田区総会?
- ? 土砂加持法要
- ? 町内会総会
- ? 賢浦地区老連総会
- 23(金)トライアスロン実行委員会
- ? 町内グラウンドゴルフ大会

俳句・山柳・短歌

- 絵になるや 雪の積もりて瀬戸の島
- 一ツ屋に ニツの余生 良夜かな
- 一人居の 光見つけて 今日を暮え
- 春や春 生ある今を 楽しもう
- せいっぱい 体くからせ小鳥らは
- とまり木遠びつ 春待ちており
- 親が子を 子が親殺めし ニユースド
- あまた 憶良の和歌の 心やいすこ
- 立春に 姪が出産 安堵した
- さいさき良くて 鯉のぼり間近
- おしいさん 塔の峰にも 句を刻み
- 百歳生きし やさしきお方



